

## 土浦市自転車のまちづくり構想（案）パブリック・コメント

### 提出意見及び意見に対する考え方

No	意見内容	意見に対する考え方
1	<p>地勢等（P16）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・実際に走行した分析結果とは思えない。</li> <li>・市の中心部は平坦ではあるが、旧城下町であるために、道幅が狭く曲がり角が多いことから、歩行者と車両との分離が困難であり、かつ、出合頭の接触事故等を誘起しやすい。</li> <li>・市の中心部と周辺部との間は坂道となっており、電動アシスト自転車若しくは変速機付き自転車以外はふらつかずに登ることは困難である。</li> <li>・しかしながら、自転車を降りて押しながら登るための道幅は確保できていない。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市の中心部は旧城下町であるため、道幅が狭く、歩道の設置が困難な箇所があることや、市の中心部と北部の新治台地と南部の稲敷台地の間は坂道となっていることは、ご指摘のとおりです。</li> <li>・P16「地勢等」を下記のとおり修正します。</li> </ul>

#### 【修正箇所】P16「地勢等」

修正前	修正後
<ul style="list-style-type: none"> <li>・地形は、北部の新治台地と南部の稲敷台地及び両台地に挟まれた中央の低地部により形成され、筑波山系に連なる新治地区北側が標高 200～400mであるものの、それ以外は起伏の少ない平坦な地形となっており、自転車の利用に適しています。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地形は、北部の新治台地と南部の稲敷台地及び両台地に挟まれた中央の低地部により形成され、<u>筑波山系に連なる新治地区北側及び低地部と台地の境界部以外は起伏の少ない平坦な地形となっております。</u></li> <li>・市の中心部は、旧城下町であることから、<u>道幅が狭く、歩道の設置が困難な箇所があります。</u></li> </ul>

No	意見内容	意見に対する考え方
2	<p>災害時における自転車の活用について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「課題」と「施策」との間に不整合があります。P58 の施策3は良い提案と思いますが、提案が唐突すぎます。</li> <li>・P94 で「P→D→C→A」を謳っていますので、「現状分析」→「課題の抽出」→「施策の実施」→「結果の評価」が確実に回ることをコミットメントして下さい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・目標1 施策3「災害時における自転車の活用」に対応する課題の記載が無いことにつきましては、ご指摘のとおりです。</li> <li>・当施策に対応する課題を下記のとおり追加します。</li> </ul>

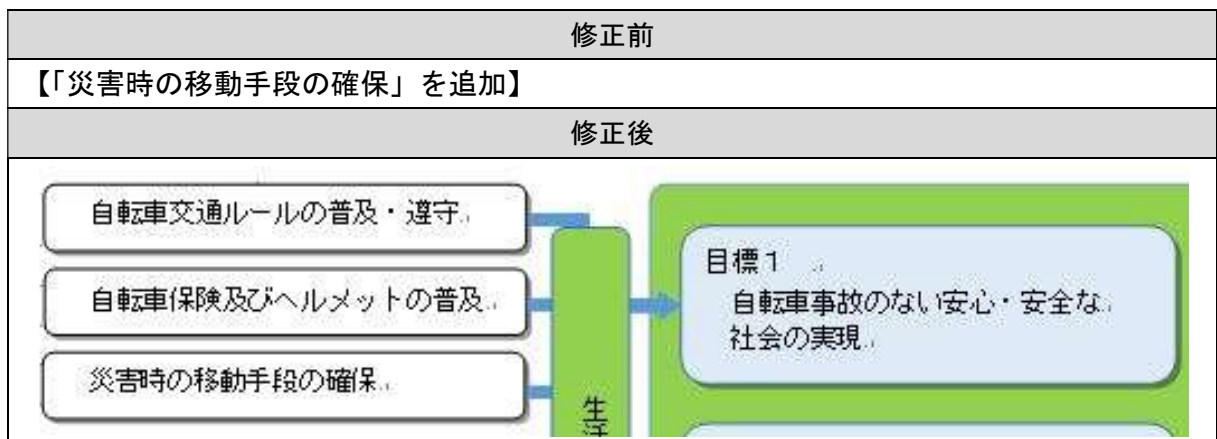
【修正箇所】 P54 「災害時の自転車利用」

修正前	修正後
【右記を追加】	<ul style="list-style-type: none"> <li>・東日本大震災では、震災後の被災地で、移動手段として自転車が活用されました。</li> <li>・災害時に想定される道路の破断、燃料不足等に対応するために、自動車に代わる移動手段として自転車の活用が必要です。</li> </ul>

【修正箇所】 P55 「課題の整理 (1) 交通安全関係」

修正前	修正後
【右記を追加】	<p>3) 災害時の移動手段の確保</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・災害時に想定される道路の破断、燃料不足等に対応するために、自動車に代わる移動手段を確保する必要がある。</li> </ul>

【修正箇所】 P57 「目指すべき姿・目標・施策」



No	意見内容	意見に対する考え方
3	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 昨年 11 月のイベントの時土浦市内のリンリンロード脇の雑草が道を覆っていた。お金を払ったサイクリストが文句を言っていた。施設の維持整備にも関心を払ってほしい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 快適にサイクリングを行うためには、サイクリングコースの維持管理は不可欠であると存じます。</li> <li>・ つくば霞ヶ浦りんりんロードは、県道部があることや、複数の市町村に跨ることから、県や周辺市町村と連携し、維持管理の方策について検討したいと存じます。</li> <li>・ P68「4-1-⑤ サイクリング環境の充実」を下記のとおり修正します。</li> </ul>

【修正箇所】 P68「4-1-⑤ サイクリング環境の充実」

修正前	修正後
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ つくば霞ヶ浦りんりんロードの湖岸沿いを通行できない区間の解消など、当サイクリングロードのさらなる機能向上を県、周辺市町村と連携して推進します。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ つくば霞ヶ浦りんりんロードの湖岸沿いを通行できない区間の解消や維持管理など、当サイクリングロードのさらなる機能向上を県、周辺市町村と連携して推進します。</li> </ul>

No	意見内容	意見に対する考え方
4	<ul style="list-style-type: none"> <li>・サポートライダーを活用しないのか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「いばらきサイクリングサポートライダー」とは、自転車でサイクリストを安全にコース誘導・先導し、地域の魅力を案内する「地元の案内役」で、県では養成講座を開催しています。</li> <li>・当サポートライダーとの連携は、自転車文化の醸成につながると考えることから、イベント時の連携について検討してまいりたいと存じます。</li> <li>・P71「4-3-② 広域的なサイクリングイベントの誘致・開催」に下記を追加します。</li> </ul>

【修正箇所】 P71「4-3-② 広域的なサイクリングイベントの誘致・開催」

修正前	修正後
【右記を追加】	<ul style="list-style-type: none"> <li>・<u>イベントの開催に当たっては、自転車でサイクリストを安全にコース誘導・先導し、地域の魅力を案内する「いばらきサイクリングサポートライダー」との連携について検討します。</u></li> </ul>

No	意見内容	意見に対する考え方
5	・ 障害者がサイクリングを楽しむ方法はないのか	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 障害のある方が自転車を楽しむ方法の一つとして、タンDEM自転車があります。</li> <li>・ タンDEM自転車は、2人乗り用の自転車で、前の座席に健常者が乗車することで、目の不自由な方でも自転車を楽しめます。</li> <li>・ 茨城県ではタンDEM自転車の公道走行が認められております。</li> <li>・ 本市内では、りんりんポート土浦に3台のタンDEM自転車のレンタサイクルが配備されており、つくば霞ヶ浦りんりんロードでもご利用いただくことができます。</li> <li>・ P66「3-2-② サイクリング環境に係る広報」に、下記を追加します。</li> </ul>

【修正箇所】 P66「3-2-② サイクリング環境に係る広報」


修正前	修正後
【右記を追加】	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ <u>りんりんポート土浦でレンタル可能なタンDEM自転車など、障害のある方が楽しめる自転車についてホームページ等により広報します。</u></li> </ul>

No	意見内容	意見に対する考え方
6	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 車道通行は危険（路側帯の無い狭い道路や高齢者の運転者）過ぎるので、歩道通行可の歩道増やすべき。凸凹を整備し落葉枯葉やゴミを清掃しピクトグラムの設置が必要。歩行者が少ない幅広い歩道が結構あると思う。サイクリストも安心して乗れる。地元のスーパーに自転車で買い物に行くだけでも結構な運動になるはず。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 国が示している、車道通行を基本とした自転車通行空間整備を促進することは「自転車は、車道が原則、歩道は例外」「車道は左側」との認識を、自転車利用者のみならず、自動車運転者等に徹底させ、車道を通行する自転車と、歩道を通行する歩行者の双方の安全確保につながる、との考えに基づき、本市においても、車道での整備を基本とします。</li> <li>・ また、ネットワーク路線については、市内の観光周遊ルートに加え、本市の特性や自転車関連事故の発生状況を踏まえ、本計画で優先的に整備を行う路線として、高校と、その最寄り駅を結ぶ原則最短ルートを選定しました。</li> <li>・ なお、整備にあたっては、路面の補修等、安全な走行に留意しながら、矢羽根や自転車のピクトグラムの設置を行います。</li> <li>・ P90「整備形態の前提条件」を下記のとおり修正します。</li> </ul>

【修正箇所】 P90「整備形態の前提条件」

修正前	修正後
<p>&lt;整備形態の前提条件&gt;</p> <p>● 現況の車線数及び歩車道境界は、変更せず、現状の幅員構成において、自転車道（2.0m以上）または自転車専用通行帯（1.5m以上）に必要な空間が確保できない場合には、車道混在の整備形態とします。</p>	<p>&lt;整備形態の前提条件&gt;</p> <p>● 現況の車線数及び歩車道境界は、変更せず、現状の幅員構成において、自転車道（2.0m以上）または自転車専用通行帯（1.5m以上）に必要な空間が確保できない場合には、<u>車道混在の整備形態とし、安全な走行に留意しながら整備を進めるもの</u>とします。</p>

No	意見内容	意見に対する考え方
7	<p>自転車関連事故の状況 (P26~28)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・警察資料をコピーアンドペーストしただけの何の役にも立たない資料です。</li> <li>・前向きな分析であれば、警察も協力してくれると思います。</li> <li>・事故状況及び原因を分析して、施策に反映する必要があります。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・自転車乗車中の単独事故</li> <li>・自転車乗車中の被害事故</li> <li>・自転車乗車時の加害事故</li> </ul> </li> <li>・不適切な自転車走行(反対車線の逆走、一時停止不履行による飛び出し、安全確認を怠った急激な車線変更、安全確認を怠った道路横断)等を避けるために誘起された事故</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自転車関連事故の状況につきましては、①自転車関連事故件数の推移、②年齢階層別自転車関連事故件数、③自転車関連事故の発生場所、④自転車走行時に危険を感じることを記載しております。</li> <li>・これらのデータから、①自転車関連事故件数の減少傾向、②自転車関連事故の多い年齢帯、③自転車走行時の危険を感じることを導いております。</li> <li>・また、これらのデータに併せて、自転車安全利用五則の認知度、自転車交通ルールの遵守状況、自転車保険の認知度・加入状況、ヘルメットの着用状況などから、交通安全に関する施策を総合的に位置づけておりますので、ご理解のほどお願い申し上げます。</li> </ul>

No	意見内容	意見に対する考え方
8	<p>自転車交通ルールの広報啓発 (P62)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>つくば市では添付写真の様に、りんりんロードに啓発用の看板を設置しています。</li> <li>本市においてもサイクリストに対する直接的な働きかけを行う必要があると思います。</li> <li>もっと具体的に「左側通行」「夕方のライト点灯」や、海外からのサイクリストのマナーが悪いことから、「Keep left in single raw」等の英文の表示が好ましいと思います。</li> </ul> 	<ul style="list-style-type: none"> <li>自転車の交通ルールの広報啓発につきましては、「1-1-② 自転車交通ルールの広報啓発」などを通して実施したいと存じます。</li> <li>サイクリストへの直接的な働きかけにつきましては、つくば霞ヶ浦りんりんロードの路面表示について、県や周辺市町村と協議をしたいと存じます。</li> <li>また、りんりんポート等のサイクリング拠点施設において、自転車安全利用五則のチラシを配架するなど、自転車交通ルールの広報を実施したいと存じます。</li> </ul>



No	意見内容	意見に対する考え方
9	<ul style="list-style-type: none"> <li>・土浦駅前からりんりんロードへの誘導路が分かり難い。交番の裏から駐車を抜ける専用路の整備が望ましい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・土浦駅前からつくば霞ヶ浦りんりんロードへのアクセスにつきましては、路面にブルーラインを塗布するとともに、案内を設置し、円滑な誘導を図っています。</li> <li>・P68「4-1-⑤ サイクリング環境の充実」を通して、つくば霞ヶ浦りんりんロードへの円滑な誘導について、効果的な方策を引き続き検討したいと存じます。</li> </ul>
10	<ul style="list-style-type: none"> <li>・りんりんロードそのものが Google Map 等に登録されていないので、走行中の現在位置が分かり難い。掲載へ向けての働きかけを誰が行うかを明確化する必要がある。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・つくば霞ヶ浦りんりんロードの Google Map への登録につきましては、市内一部区間に未登録箇所があります。</li> <li>・Google Map への登録につきましては、効果的な方策を検討したいと存じます。</li> </ul>
11	<ul style="list-style-type: none"> <li>・りんりんロードにはキロポストが設置されており、地域の方々が除草等の手入れをしているが雑草等で隠れて見えないときがある。路面への表示の追加が望ましい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・つくば霞ヶ浦りんりんロードは、県道部があることや、複数の市町村に跨ることから、県や周辺市町村と連携し、維持管理の方策について検討したいと存じます。</li> <li>・また、つくば霞ヶ浦りんりんロードの路面への距離表示につきましては、県や周辺市町村と協議をしたいと存じます。</li> </ul>
12	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自転車の故障等で途中でリタイアするサイクリストに対する支援体制が無い。駅等への回送を支援する「お助け隊」の設置を検討することが望ましい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・現在、市内の1事業者がサイクルタクシーを実施しており、市ホームページにおいて周知をしております。</li> <li>・今後は、効果的な周知方法を検討するとともに、P69「4-1-⑧ 公共交通機関との連携強化」により、交通事業者に自転車の輸送について検討を促すなど、きめ細やかな支援体制の構築を図ります。</li> </ul>

No	意見内容	意見に対する考え方
13	<ul style="list-style-type: none"> <li>・シクロクロスの記事がない。どのように考えているのか。</li> <li>・トライアスロンの記事がない。どのように考えているのか</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・シクロクロスにつきましては、茨城シクロクロス事務局が、佐野子の一誠商事市民運動広場において、「茨城シクロクロス土浦ステージ」を開催しております。</li> <li>・また、トライアスロンにつきましては、霞ヶ浦トライアスロンフェスタ実行委員会が、土浦港周辺において、霞ヶ浦トライアスロンフェスタを開催しております。</li> <li>・シクロクロスやトライアスロンなど、多彩なサイクリングイベントにつきましては、P67「3-3-② 市民活動の支援」、P71「4-3-③ 市民活動の支援」を通して、引き続き後援するとともに、P70「自転車のまちのPR」を通して、広報を図りたいと存じます。</li> </ul>
14	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ヒルクライムもできることをPRしたほうが良い。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ヒルクライムとは、自転車で山や丘陵の上り坂を走行するものです。</li> <li>・本市では、朝日トンネル南交差点付近から朝日峠展望公園までの区間において、上り坂を走行するサイクリストを見ることができます。</li> <li>・また、本市が開催している散走イベントにおいても、土浦駅から朝日峠展望公園までをE-Bikeで走行する「朝日峠ヒルクライムE-Bike散走」を実施し、好評をいただいております。</li> <li>・今後は、P70「4-2-① サイクリング環境に係る広報」により、ヒルクライムを含め、本市サイクリング環境を広報したいと存じます。</li> </ul>

No	意見内容	意見に対する考え方
15	<ul style="list-style-type: none"> <li>・高齢者の事故が増えているが、それでも自転車を広めるのか</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・高齢者の自転車事故につきましては、P27のとおり自転車関連事故のうち70代以上の割合は、H28:12.5%、H29:15.5%、H30:22.0%と増加しております。</li> <li>・一方、自転車は心筋梗塞、脳梗塞、糖尿病など、生活習慣病の予防に効果があるとされています。</li> <li>・このような中、本市では、P62「1-1-①交通安全教室の開催」、「1-1-②自転車交通ルールの広報啓発」、P63「1-2-②ヘルメット着用の促進」を行い、交通ルールの周知や自転車の安全利用を推進するとともに、自転車通行空間の整備を推進し、高齢者も含め、誰もが自転車を安全に利用できる環境づくりを推進したいと存じます。</li> </ul>

No	意見内容	意見に対する考え方
16	<ul style="list-style-type: none"> <li>・背景目的で自転車を活用した地域の活性化とあるが、自転車でどのように地域の活性化を図るのか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自転車を活用した地域の活性化とは、交流人口及び市内消費を拡大させることであると考えております。</li> <li>・交流人口につきましては、本市に人を呼ぶということですので、P68「4-1 サイクリストの受入体制の拡充」、P70「4-2 サイクリング環境の広報」、P71「4-3 サイクルツーリズムを目的としたサイクリングイベントの実施」を通して、拡大を図ります。</li> <li>・市内消費につきましては、「4-1 サイクリストの受入体制の拡充」のうち、「4-1-③ サイクリスト優待サービスの拡充」、「4-1-④ サイクリストに優しい宿の広報」、「4-1-⑦ キャッシュレス決済の導入の啓発」等を通して、拡大を図ります。</li> <li>・これらの施策を総合的、計画的に推進し、自転車を活用した地域の活性化を図りたいと存じます。</li> </ul>
17	<p>自転車を利用した市民の健康増進</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・健康増進のターゲットは高齢者や主婦も含まれるべき。医療費削減の意味も含めて。高齢者の免許返納の推進策としても、高齢者や主婦に自転車利用を推進する政策が必要。現在土浦は車中心社会となっている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・健康増進のターゲットにつきましては、高齢者や主婦も含めた全ての市民の方を対象としております。</li> <li>・P65「3-1 自転車利用の普及促進」、P66「3-2 自転車の健康増進効果、サイクリング環境等の広報」、P67「3-3 健康増進を目的としたサイクリングイベントの実施」を通して、自転車を活用した市民の健康増進を総合的に推進したいと存じます。</li> </ul>

No	意見内容	意見に対する考え方
18	<ul style="list-style-type: none"> <li>・サイクリングだけでなく観光全般に有効なフリーWiFiを整備すべき。スマホを自転車にセットすればナビで何処にでも行けるし、情報も随時更新できます。大井川知事も賛成するのでは。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「スマホを自転車にセットすればナビで何処にでも行ける」ということから、市内全域へのフリーWiFiの整備についてのご意見かと存じます。</li> <li>・現在、「りんりんポート土浦」、「まちかど蔵」等のサイクリング拠点においてフリーWiFiが利用可能です。</li> <li>・市内全域へのフリーWiFiの整備には、莫大な費用がかかることから、まずはサイクリング拠点におけるフリーWiFiについて広報を行い、サイクリストの利便性に供したいと存じます。</li> </ul>
19	<ul style="list-style-type: none"> <li>・女性を引き付けるポイントを真剣に作るべき。いわゆる「映える」スポットが必要。勿論トイレの設置はマストです。</li> <li>・象徴するモニュメントを作るべき。「映える」ポイントになるもの。自転車専用の信号機でもよいかも。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「映える」スポット等の設置は、サイクリストが自転車を楽しむ要素の一つであると考えております。</li> <li>・現在、県が中心となり、つくば霞ヶ浦りんりんロード沿いにおけるビュースポットの選定を進めており、まずは、県・周辺市町村と連携を図りながら、当スポットの設置を進めたいと存じます。</li> </ul>
20	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市が中心となって市民サイクリング倶楽部を作っては。現場の意見のボトムアップも可能だし、ボランティア活動(草刈り等)も期待できると思います。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市民の方に自転車が普及することは、自転車のまちづくりを推進する上で重要であると考えております。</li> <li>・既に市民の方が中心となり、活動を行っているサイクリング倶楽部が存在しており、P67「3-3-② 市民活動の支援」、P71「4-3-③ 市民活動の支援」を通して、引き続き活動を促進したいと考えております。</li> </ul>

No	意見内容	意見に対する考え方
21	<p>安心して自転車を利用できる環境の創出 (P64)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・①土浦駅付近、阿見坂下付近が危険。湖岸を通るルート整備に期待したい。</li> <li>・②直進するルートに矢羽根が多すぎて、曲がるポイントに少ない。スピードが出ているので、<u>10m 手前からでは遅い</u>。30m くらい手前から、もっと縦長い大きな表示が必要。<u>しまなみ海道では 50m 手前から出ている</u>。</li> <li>・③ルート上に街灯がほとんどなく特に冬場はすぐに暗くなり危険。</li> <li>・④矢羽根の上を走るとすべる。雨が降るとなおさら。カーブは特に危ない。</li> <li>・⑤土浦駅西口から、つくばりんりんロードとの結節点を經由する霞ヶ浦湖岸へのアクセスルートがわかりにくい。信号が複雑でいつ渡っていいのかわからない。またトンネルに頭をぶつけそうになり危険。桜川方面に抜けるアクセスルートがあるのに案内がないため知られていない。</li> <li>・⑥ナショナルサイクルルートの要件にもあるように、<u>サイクリストから走行上問題がある箇所について、意見を収集して早期に補修等の対応ができる仕組みを構築してほしい</u>。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・つくば霞ヶ浦りんりんロードは、全長 180km のサイクリングコースで、複数の市町村を跨っており、県道部も含まれております。</li> <li>・②矢羽根の位置、③ルート上の街灯、④矢羽根が滑る、⑥走行上問題がある箇所について意見を収集して補修等の対応ができる仕組み、につきましては、県や周辺市町村と協議をしたいと存じます。</li> <li>・⑤土浦駅西口から、つくば霞ヶ浦りんりんロードとの結節点を經由する霞ヶ浦湖岸へのアクセスルートにつきましては、路面にブルーラインを塗布するとともに、案内を設置しており、円滑な誘導について、効果的な方策を引き続き検討したいと存じます。</li> </ul>

No	意見内容	意見に対する考え方
22	<p>サイクリストの受け入れ体制の拡充 (P68)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・①結節点となる<u>土浦駅の改札がせまく自転車がかついで通れない</u>。先に自転車を通して自分が通ろうとすると時間切れになり切符が吸い込まれる。<u>土浦駅の2階に自転車を押して上がるよい方法がない</u>。色々な方法でトライしたが、エレベーターは狭く、階段にはスロープもなく、有効な手段は見つからなかった。また、2階のお土産物屋の外には自転車ラックがなく、店に押して入るには人が多く、歩道橋の膨らんだ部分に立てかけて順番に見張りをしながら買い物した。一度実際に自転車で土浦駅の2~3階を見て回るという体験をしてほしい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・①土浦駅の改札がせまく自転車をかついで通れない件につきましては、通常の改札に比べ幅の広い、有人改札をご利用いただきたいと存じます。</li> <li>・①土浦駅の2階に自転車を押して上がるよい方法がない件につきまして、エレベーターを確認したところ、駅西口のエレベーターの内部の全長が2000mm以上ありますので、そちらをご利用いただくと、2階にアクセスしやすいかと存じます。</li> <li>・また、駅ビル内のラックにつきましては、BOOK&amp;TABLE (2階のお土産物屋) に1基、向かいのSTATION LOBBY 休憩スペースに2基設置されていると伺っております。</li> </ul>
23	<p>サイクリストの受け入れ体制の拡充 (P68)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・②土浦駅東口にも土浦市のサイクルステーションがあるという表示がなく、霞ヶ浦を走るのにわざわざ遠回りを強いられているサイクリストが多い。駅構内に目立つ案内看板が必要。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・②土浦駅東口サイクルステーションは、土浦駅東口直結の施設で、更衣室、洗面台、コインロッカー、サイクルラック、空気入れ等が設置されています。</li> <li>・サイクルステーションの表示につきましては、駅東口エレベーター正面 (2階) 及び東口歩道天井部からの吊下式看板がございます。</li> <li>・「4-1-⑤ サイクリング環境の充実」により、駅構内の案内看板について事業者と協議するなど、効果的な案内について検討したいと存じます。</li> </ul>

No	意見内容	意見に対する考え方
24	<ul style="list-style-type: none"> <li>・③24 時間使えるバリアフリーのトイレや日陰がない。せめて、トイレまであと〇km の表示がほしい。自販機、コンビニまでの距離や、アクセスルート、緊急連絡先の表示もほしい。また、トイレがあっても汚いところがある。田村のトイレなど。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・③24 時間使えるバリアフリーのトイレや日陰がない件につきましては、サイクリストアンケートにおいて、サイクリング環境の向上に必要なものとして、「トイレ、空気入れ等があるサイクルステーション」という回答が 4 割以上を占めていたところです。</li> <li>・トイレ等の休憩施設につきましては、P68「4-1-⑤ サイクリング環境の充実」を通して改善を図っていきたいと存じます。</li> <li>・トイレまであと〇km の表示につきましては、県や周辺市町村と協議をしたいと思います。</li> </ul>
25	<p><u>サイクリストの受け入れ体制の拡充 (P68)</u></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・④サイクルーズが使いにくい。以前は潮来に 10:30 に着いていたが、玉造に停まるようになって潮来着が 11:30 になってしまった。潮来に 11:30 着だと初心者は広域レンタサイクル返却期限 16:00 はもちろん、りんりんポート土浦駐車場の門限 18:00 にも間に合わない。逆回りにしてほしい。土浦→潮来→玉造→(歩崎)→土浦。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・サイクルーズは、自転車乗船可能な遊覧船を運航する事業で、現在は、土浦港→玉造港→潮来港の順に運航しております。</li> <li>・サイクルーズは、本市のほか、県、潮来市、行方市と共同運航していることから、逆回りでの運航につきましては、県、他市、事業者と協議をしたいと思います。</li> </ul>



No	意見内容	意見に対する考え方
26	<p>・⑤広域レンタサイクル午前 9:00 貸し出し開始は遅すぎる。イベントなどで使えない。午後 16:00 返却は夏場などは早すぎる。レンタサイクルを借りるのは初心者だが、初心者は霞ヶ浦 1 周するのもっと時間がかかる。土浦駅のル・サイクも 10:30 貸し出し開始のため使えない。駅ビルの地下にある無人のハローサイクリングは朝 5:00 貸し出し開始だが、予約ができないためイベント参加等では使えない。また、広域レンタサイクルの電話予約で不愉快な思いをしたという話を複数聞いている。貸し出し拠点を増やしたり乗り捨てを無料にするより、貸し出し時間を延ばしてほしい。せめて 9:00～18:00、サイクリングイベントは朝が早いので、できれば 7:00～18:00。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・広域レンタサイクルは、県内指定の 11ヶ所であれば、どこでも借りられて、返却できるという特徴のあるレンタサイクルです。</li> <li>・当事業は、県が中心となり、周辺 9 市町と共同で実施しております。</li> <li>・レンタサイクルの貸出時間については、県、他市町、事業者と協議したいと存じます。</li> </ul>

No	意見内容	意見に対する考え方
27	<p>サイクリストの受け入れ体制の拡充 (P68)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・⑥インフォメーションセンターがない。</li> </ul> <p>りんりんスクエア土浦とりんりんポート土浦がルート案内を提供したり各地のお土産が買えたりする施設であるべきだが、その役目を果たしていない。特にりんりんポート土浦はせっかくの有人私設でありながら、サイクリストの行動にそぐわない開館時間になっている。サイクリストは朝早く、だいたい 6:00 か 7:00 ごろには出発するのだが、駐車場が開くのが遅く、開いてもトイレが 9 時まで使えず大変不評である。このままでは利用者放れが加速する。また、せっかくの有人施設なのに、サイクリングについてガイドできる人員がないのも残念。せめてトイレだけでも外からも 24 時間利用できる造りだとよかった。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・りんりんスクエア土浦は、プレイアトレ土浦 1 階及び B1F のサイクリング拠点施設であり、当施設のサイクルショップ内には、つくば霞ヶ浦りんりんロードの地図のほか、周辺自治体の観光パンフレットを設置しており、レンタサイクルの受付時には、不案内なサイクリストにガイドを行っていると同っております。</li> <li>・りんりんポート土浦は、つくば霞ヶ浦りんりんロード沿いのサイクリング拠点施設で、シャワー、トイレ、駐車場、ロッカー等を整備しているほか、つくば霞ヶ浦りんりんロードの地図等を設置しております。</li> <li>・今後は、サイクリストの案内に供するため、P70「4-2 サイクリング環境の広報」により、ルートを引き続き広報するとともに、りんりんポート土浦につきましては、利便性の向上を図ってまいりたいと存じます。</li> </ul>

No	意見内容	意見に対する考え方
28	<p>サイクリストの受け入れ体制の拡充 (P68)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・⑦前項目とも関連するが、朝早く出発したいサイクリストが霞ヶ浦総合公園の風車の前やテニスコートの駐車場に1日中車を停めるため、利用者が止められず困っていることがあるらしい。りんりんポート土浦の開館時刻を早めそちらに誘導する案内看板を立てるか、レストハウス水郷前駐車場にしばって、積極的にサイクリストの利用を促す看板を立てるかした方がよい。現在、テニスコートの管理事務所が朝早くから夜遅くまで開いているため、そちらを利用するサイクリストが多いらしいが、<u>管理事務所でサイクリングルート</u>を聞かれても、<u>管理事務所にはサイクリングマップもなく困っているらしい</u>。取りあえず、至急、マップだけでも定期的に配達、補充した方がよい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・霞ヶ浦総合公園風車前のサイクリストの動向について管理者に確認したところ、ネイチャーセンターには、土日は多くのサイクリストが訪れ、トイレの使用や地図や食事処に関する問合せが多いことから、サイクリングマップを置いているとのことでした。</li> <li>・テニスコートの管理事務所を利用するサイクリストが多いとのことですので、サイクリングマップを管理事務所に配架いたします。</li> <li>・また、霞ヶ浦総合公園はサイクリストのみならず、多くの市民が利用する公園ですので、誰もが快適に利用できるように運営に努めたいと存じます。</li> </ul>
29	<p>サイクリング環境の広報 (P70)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・①<u>サイクリスト優待サービス</u>について、ホームページや紙媒体に載っているだけでは、走りながら見るできないので、実際に近くにあっても通り過ぎてしまう。走りながらでも目に付くノボリ旗が必要。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・サイクリスト優待サービスにつきましては、ホームページ、紙媒体によって広報を実施しております。</li> <li>・P68「4-1-③ サイクリスト優待サービスの拡充」を通して、優待店を引き続き募集するとともに、ホームページ、紙媒体の他、ステッカー等により、広報をしていきたいと存じます。</li> </ul>

No	意見内容	意見に対する考え方
30	<p>サイクリング環境の広報（P70）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・②各市町村のサイクリスト優待サービス、サイクリングに関するイベントその他の情報の発信がそれぞれバラバラで、情報を知りたい人に伝わっていない。それらの情報を、登録した団体などだれもが発信でき、共有できる統括サイトが必要。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・現在、サイクリングに関する情報の発信につきましては、市ホームページ、市 SNS、広報紙のほか、県のつくば霞ヶ浦りんりんロードポータルサイトを通して実施しております。</li> <li>・つくば霞ヶ浦りんりんロードポータルサイトにつきましては、コース紹介、レンタサイクル、サポートステーション、休憩所のほか、周辺市町村の観光・イベント情報など、つくば霞ヶ浦りんりんロードの情報がまとまった作りとなっております。</li> <li>・登録した団体などだれもが発信でき、共有できる統括サイトにつきましては、管理者、費用負担の問題等様々な課題がありますので、まずは県、周辺市町村と情報共有を図りたいと存じます。</li> <li>・また、「4-2 サイクリング環境の広報」を通して本市サイクリング環境の効果的な広報を図りたいと存じます。</li> </ul>

No	意見内容	意見に対する考え方
31	<p>サイクルツーリズムを目的としたサイクリングイベントの実施 (P71)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>①散走イベントの参加者が少なすぎる。原因として、まず距離が短いこと（相場は 10km1000 円と言われる）、面白味が伝わらないこと（実際のイベントレポートが少ない）、広報が足りないこと（ホームページの字が小さくスマホで見づらい）が挙げられる。もっと、今ブームの御朱印や土浦の名物の食べ物などを目的としたり、その日だけの特典が得られたり、付加価値が必要。参考として私どもの「城下町土浦りんりん食べ歩きサイクリング 40 km」は 3000 円だったが、全 7 回で応募総数のべ 7 2 名もあった。また、「サイクリストはお金を落とさない」と言われるが、サイクリストがお金を使いたくなる工夫、たとえばサポートカーでの荷物預かりなどによって平均 5000 円くらいのお土産を買い求めていた。土浦独自でも県全体でもいいが、<u>宅配便のサイクリスト割引</u>などを考えてはどうか。また、しまなみ海道の温浴施設のように、町の中心地等に<u>高価なロードバイクを格納できるロッカー</u>などがあると、安心して買い物や食事、日帰り入浴などを楽しめる。サイクリストがお金を落とすようになってこそ、地域の人から歓迎され、地域挙げてのサイクルツーリズムが推進されるのではないか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>散走イベントは、散歩をするように気ままに自転車で走り、地域の食や景色などを楽しむイベントです。</li> <li>イベントの性質上、距離は 10～15km に設定しており、サイクリング初心者でも楽しめる、安全に配慮したイベントとしております。</li> <li>今後は、ご指摘いただいた距離や広報等について検討するとともに、サイクリストのニーズに即したイベントを実施していきたいと存じます。</li> </ul>

No	意見内容	意見に対する考え方
32	<p>サイクルツーリズムを目的としたサイクリングイベントの実施（P71）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・②サイクルーズの乗船人数が少なすぎる。現在の電話での事前予約による申し込みがないと乗れないという体制は古すぎる。スマホ等で空席情報を検索したり予約したりできる体制を構築し、土曜日だけでなく日曜日も運航すべき。ほとんどのサイクリストが霞ヶ浦を反時計回りに周っているのだから、サイクルーズも反時計回りにして、途中で走れなくなった時に乗れるようにしてほしい。夏場冬場はサイクリストが激減するので運航停止し、春と秋のシーズンには毎週土日運航するなど、いつでも乗れるという安心感が大事。また、船にガイドを乗せ、船内でおもしろい茨城の話やサイクリングの話をしたり、潮来から土浦までのルート案内をしたりなど工夫の余地が大いにあるはず。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・サイクルーズは、自転車乗船可能な遊覧船を運航する事業で、事前予約制で、土浦港→玉造港→潮来港の順に運航しております。</li> <li>・今後は、参加者の増加をめざし、ご指摘いただいた申込方法や運航経路等について、県、他市、事業者と協議をしたいと存じます。</li> </ul>

No	意見内容	意見に対する考え方
33	<ul style="list-style-type: none"> <li>・③サイクリングイベントの開催を推奨するということだが、東京の大手イベント会社だけに頼るのではなく、メイドイン土浦のイベントを盛り上げてほしい。自転車に限らず地元通のガイドの認定制度を作ると良い。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・サイクリングイベントの開催につきましては、「4-3-① 散走イベント、サイクルーズ等の実施」、「4-3-② 広域的なサイクリングイベントの誘致、開催」を通して開催等を実施・検討します。</li> <li>・広域的なサイクリングイベントにつきましては、地元の「いばらきサイクリングサポートライダー」との連携を検討します。</li> <li>・また、「4-3-③ 市民活動の支援」を通して、メイドイン土浦のイベントを盛り上げていきたいと存じます。</li> <li>・地元通のガイドにつきましては、土浦観光ボランティアガイドが、まちかど蔵において観光案内を行っております。</li> </ul>